

障害者歯科学（全身疾患患者の歯科治療）

4 年次 後学期	授業科目責任者：妻鹿 純一（障害者歯科学） ユニット責任者：妻鹿 純一（障害者歯科学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	障害者歯科学の基本理念，障害に関する医学的基礎知識と歯科診療上の配慮，および障害者地域歯科医療に必要な社会歯科学的背景について解説する。将来，障害者地域歯科保健・医療に関与した時，その課題を解決するための基本的な能力を習得することが，本講義の目的である。
授業担当者	妻鹿純一，伊藤政之，野本たかと，梅澤幸司，林 佐智代，田中陽子
教科書	スペシャルニーズ デンティストリー障害者歯科学・医師薬出版
参考図書	障害者歯科ガイドブック・森崎市治郎ら編・医歯薬出版，有病者・高齢者歯科治療マニュアル・上田 裕ら編・医歯薬出版，障害者の歯科医療・酒井信明ら編・医学情報社，Disability and Oral Care・June Nunn ed・FDI World Dental Press
実習器材	なし
評価方法 (EV)	原則として定期試験（100％）による。定期試験は各講義担当教員が出題し，その総合評価とする。なお，配点の比重は講義回数に比例する。担当教員がレポート等の課題を課した場合には，その講義担当教員の評価は課題10％，定期試験90％とする。
学生への メッセージ オフィスアワー	障害がある人を対象とした歯科医療の提供は，経験がある一部の歯科医だけが行うものではありません。歯科医師は，その地域における医療連携の中で，障害がある人が適切な医療を受けられるよう配慮する義務があります。このことを念頭に置き，受講して下さい。 オフィスアワー：月曜日～金曜日：8時30分～9時00分

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月29日(木) 2時間 13:00～14:50	1. 社会と障害者 2. 障害者歯科の基本理念	【準備学習項目】 障害の意味を説明できる。 【講義】 1. 国際障害分類を説明できる。 2. 障害者基本法における障害者について説明できる。 3. ノーマライゼーションの概念を説明できる。 4. バリアフリーの意味を説明できる。 5. 障害者歯科の歯科的特性を説明できる。 C-2-(2)-7), 必-2-A-d, 必-2-B-c, 総-II-(VI)-1-A-b, 総-II-(VII)-1-C-a～d, 総-II-(VII)-5-F-a, 各-I-(III)-1-A～B	妻鹿純一
10月6日(木) 2時間 13:00～14:50	1. 障害者歯科の歴史 2. 福祉からみた能力障害	【準備学習項目】 社会福祉の概念を説明できる。 【講義】 障害者歯科の歴史を説明できる。 障害者に関わる医療統計と社会福祉を説明できる。 1. 福祉における障害の認定について説明できる。 2. 障害者人口の動態を説明できる。 3. 障害者福祉を支える法律を説明できる。 C-2-(2)-4), 総-II-(VI)-4-D-c, 総-II-(VII)-5-J-a, 総-II-(VII)-5-P-c～d, 総-II-(VII)-6-A-a～b, 各-I-(III)-2-A～C	妻鹿純一
10月13日(木) 2時間 13:00～14:50	能力障害と判定基準	【準備学習項目】 障害者基本法に定められた「障害者」について説明できる。 【講義】 1. 身体障害の概要と原因疾患を説明できる。 2. 知的障害の概要と原因疾患を説明できる。 3. 精神障害の概要と原因疾患を説明できる。 4. その他の能力障害の原因となる疾患について説明できる。 F-2-(6)-3)-1)	妻鹿純一
10月20日(木) 2時間 13:00～14:50	障害の理解	【準備学習項目】 障害と疾患の種類を説明できる。 【講義】 障害者の受診時に配慮すべき事項を説明できる。 ライフサイクルからみた障害を説明できる。 1. 発達期障害：脳性まひ、精神遅滞、広汎性発達障害、学習障害等 2. 中途障害：高次脳機能障害、感覚障害等 3. 高齢期に発生する障害：脳血管障害、心疾患、認知症等 <F-4-4)- , F-4-3)- , 必-13-A-a,b, 必-14-Z-b, 総-I-(IV)-D-a,b, 総-I-(IV)-L-a,b, 総-II-(II)-1-A-k,l,p, 総-II-(II)-1-G-b,c,F,g,h, 総-II-(II)-1-H-a,b,c, 各-I-(III)-1-A, 各-I-(III)-2, 各-I-(IV)-2-A,B>	野本たかと

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月27日(木) 2時間 13:00～14:50	1. 発達障害と外表奇形 2. 障害者歯科に必要な診査 3. 行動調整と Four Handed Dentistry	【準備学習項目】 口腔・顎・顔面の正常発達を説明できる。 【講義】 1. 先天異常と発達期障害を説明できる。 2. Four Handed Dentistry について説明できる。 F-2-3)- / 必 -13-A-b 2. 口腔・頭蓋・顎顔面の異常と外表奇形の診査を説明できる。 F-2-3)- / 必 -13-A-b 3. 症候群の意味と障害者歯科に関連の深い症候群を説明できる。 F-2-4)-(7)- / 総 - -()-4-L 4. 障害者の診査法を説明できる。 F-4-4)- / 総 - -()-6-A 5. 障害者歯科治療における Four Handed Dentistry の意義を説明できる。 F-4-4)- / 各 - -()-3-B	野本たかと
11月10日(木) 2時間 13:00～14:50	1. 初診時の診査事項 2. 行動観察法とオリエンテーション 3. 歯科治療時の基本的な介助方法(T.L.C.含む)	【準備学習項目】 小児の行動の特徴を説明できる。 【講義】 1. 初診時に収集すべき医療情報を説明できる。 F-4-4)- / 総 - ()-6-A 2. 他の医療機関との連携(診療情報提供書等)を説明できる。 B-2-3)- / 必 -14-F-d 3. 行動観察について説明できる。 F-4-4)- / 各 - -()-3-A 4. オリエンテーションの意義を説明できる。 F-4-4)- / 各 - -()-3-A 5. 基本的な診療の介助方法を説明できる。 F-4-4)- / 各 - -()-4-B	田中陽子
11月17日(木) 2時間 13:00～14:50	行動調整(行動管理)と歯科治療 その1 障害(児)者の行動上の問題や心理学的特性	【準備学習項目】 行動の心理学的特性を説明できる 【講義】 意識下における障害児・者の行動調整を説明できる。 1. 心理発達 F-4-2)-3/ 各 -I-1-A-a,b 2. 発達レベルの診断 F-4-4)-/ 各 - -1-B-a,b 各 -III-3-A 3. 障害受容 C-2-2)- , / 必 -2-A-e, 必 -2-B-c 4. 障害者歯科における臨床心理 F-4-4)- / 総 -II-1-C-a,b, 総 -II-1-D-1,D-2, 総 -II-1-E,F, 各 -III-3-B	田中陽子
11月24日(木) 2時間 13:00～14:50	行動調整(行動管理)と歯科治療 その2. 行動調整の基本	【準備学習項目】 1. 小児の歯科診療の歴史的背景を説明できる。 2. 学習理論について説明できる。 3. 各障害の心理的特性を説明できる。 【講義】 1. 行動調整の基本的な考え方を説明できる。 F-4-4)- / 必 -2-B-c, 必 -2-C-a, 各 -I-()-3-A 2. 障害の特徴と行動調整の工夫を説明できる。 F-4-4)- , A-5-1)- / 必 -2-A-b, 必 -11-B-a, 必 -13-B-b,c, 総 -II-(II)-1-A-m, 総 -II-(II)-2-H-a,b,c, 総 -II-(II)-4-B,L, 総 -II-(V)-1-F, 各 -I-()-3-B, 各 -I-()-4-B	伊藤政之
12月1日(木) 2時間 13:00～14:50	行動調整(行動管理)と歯科治療 その3. 行動調整の実際	【準備学習項目】 1. 障害者の歯科受診行動について説明できる。 2. 障害者の歯科受診に関する環境因子について説明できる。 【講義】 1. 薬物を用いない行動調整法を説明できる。 F-4-4)- , A-3)- / 各 -I-()-3-A,B 2. 薬物による行動調整法を説明できる。 B-2-3)- , F-4-4)- , F-1-3)-(2)- ~ , F-1-3)-(4)- , / 必 -14-F-d, 必 -14-J-b,c, 総 -II-(V)-8-C,D, 総 -II-(VII)-2-D-b	伊藤政之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月8日(木) 2時間 13:00～14:50	障害者のための予防歯科	【準備学習項目】 口腔疾患のセルフケアを説明できる。 【講義】 障害者のための口腔疾患予防法を説明できる。 1. 障害者における口腔疾患の特徴 F-2-3)- / 総-()-2-B,C,D,E,F/ 各-()-()-3-A-b/ 各-()-()-4-D-a 2. 障害者のための口腔疾患予防対策の重要性と困難性 C-3-2)- / 各-()-()-5-A/ 各-()-5-A-a,b,c 3. 全身疾患(誤嚥性肺炎など)との関係や原因菌 F-3-2)- / 必-14-Z-b/ 必-16-G-d/ 総-()-3-H-i/ 各-()-()-4-F 4. 口腔ケア F-4-4)- / 必-14-Y-b/ 総-()-3-H-h/ 各()-4-A-a,b/ 各-()-5-C 5. 口腔清浄の手段と口腔内環境の改善 F-4-4)- / 各-()-4-A,B-a,b,c/ 各-()-5-A-a,b,c	梅澤幸司
12月15日(木) 2時間 13:00～14:50	高齢障害者の歯科治療 その1	【準備学習項目】 1. 生物学的加齢変化および病的加齢変化について説明できる。 2. 脳血管障害患者の治療法について説明できる。 【講義】 1. 加齢に伴い発症頻度が高くなる疾患を説明できる。 F-4-3)- / 必-8-A-a/ 総-I-(II)-1-G/ 各-(V)-2-B 2. 要介護の原因疾患を説明できる。 F-4-3)- / 必-8-Z-b// 総-II-(V)-9-G/ 各-(IV)-2-A,B,C 3. 高齢障害者に特有な口腔疾患を説明できる。 F-4-3)- / 必-6-C-a,b,c,d,e,f,g,h,i,j,k/ 総-I-(II)-5-A,B,C,D,E/ 各-(IV)-1-A-a,b,c,d,e,f,g,h 4. 脳血管障害患者の歯科治療上の注意点を説明できる。 F-4-3)- / 必-14-F-a,b,c,d/ 総-II-(II)-3-B/ 総-II-(V)-9-C-2/ 各-(IV)-3-A,B,C/ 各-(IV)-4-A/ 各-(V)-4-B,C,D	梅澤幸司
12月22日(木) 2時間 13:00～14:50	1. 高齢障害者の歯科治療 その2 2. 精神障害者の歯科治療	【準備学習項目】 1. 心疾患患者のADLの制限について説明できる。 2. 神経疾患の定義を説明できる。 3. 精神障害として多くみられる疾患を説明できる。 【講義】 1. 心疾患患者の歯科治療を説明できる。 F-1-3)-(1)- / 必-14-Y-b/ 必-14-F-a,b,c,d/ 総-()-()-3-B/ 総-()-()-9-C-2/ 各-()-2-B/ 各-()-4-B,C,D 2. 神経系疾患(主としてパーキンソン病、認知症)患者の歯科治療上の注意点を説明できる。 F-4-3)- / 必-14-Y-b/ 必-14-F-a,b,c,d/ 総-()-()-9-C-6 / 各-()-2-F/ 各-()-4-C 3. 精神障害(てんかんを含む)患者の歯科治療上の注意点を説明できる。 F-4-4)- / 必-14-Y-b/ 必-14-F-a,b,c,d / 総-()-()-9-C-7/ 各-()-2-G/ 各-()-4-C 4. その他 F-4-3)- / 必-14-Y-b/ 必-14-F-a,b,c,d 総-()-()-9-I/ 各-()-4-B,C,D	妻鹿純一
1月12日(木) 2時間 13:00～14:50	摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション その1	【準備学習項目】 成長・発達について説明できる。 【講義】 1. 食べることの意義を説明できる。 2. 哺乳動作を説明できる。 総-()-()-10-B 3. 摂食機能の発達とその獲得順序/段階を説明できる。 4. 摂食・嚥下動作時の各器官の役割を説明できる。 F-2-1)- / 総-()-()-10-C	林佐智代
1月19日(木) 2時間 13:00～14:50	摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション その2	【準備学習項目】 頭頸部の解剖について説明できる。 【講義】 1. 嚥下障害と誤嚥性肺炎の関係を説明できる。 F-2-4)-(8)- / 必-16-G-d 2. 加齢による摂食・嚥下機能の減退を説明できる。 F-4-3)- / 各-()-()-1-B-d 3. 脳血管障害に対する摂食・嚥下リハビリテーションを説明できる。 F-2-4)-(8)- / 必-14-Y-a	林佐智代

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月26日(木) 2時間 13:00 ~ 14:50	障害者のための地域歯科医療システム	<p>【準備学習項目】 障害者歯科医療に関連する医療機関を説明できる。</p> <p>【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護保険の概要を説明できる。 2. 病診(診診)連携を説明できる。 3. 診療情報提供を説明できる。 4. 訪問(在宅,施設,病院)歯科診療を説明できる。 5. 障害者地域歯科医療のあり方を説明できる。 <p>B-2-(2)-6, B-2-(3)-1) 及び 2), C-2-(2)-3) 及び 6), 必-14-F-c 及び d, 必-16-G-c 及び d, s 総-II-(VI)-3-I, 総-II-(VII)-2-D-a ~ e, 総-II-(VII)-2-H-a ~ c, 各-V-(III)-4-A ~ C, 各-V-(III)-5-A 及び B</p>	妻鹿純一